

2021 年度事業報告書

2021 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日まで

I. 法人の概況

1. 設立年月日 2013 年（平成 25 年）4 月 24 日

2. 定款に定める目的

特定非営利活動法人大阪マスターズ陸上競技連盟（以下「当法人」という。）は、マスターズ陸上競技を通じて地域社会における生涯スポーツの普及・発展と健康の維持・増進に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

当法人は、前項 2 の目的を達成するため、特定非営利活動に係る事業として、次の事業を行う。

- (1) マスターズ陸上競技に関する調査・研究、指導および研修会、講習会等の開催
- (2) マスターズ陸上競技に関する大阪マスターズ陸上競技選手権大会およびその他の競技会の開催
- (3) 陸上競技に関する競技会等への参加および協力
- (4) 機関誌紙および刊行物の発行
- (5) 陸上競技に関連する商品を販売する事業
- (6) その他前各号の事業に付随する事業

4. 所轄官庁に関する事項

大阪市（市民局市民活動グループNPO認証担当）

5. 会員の状況（2021 年 12 月 31 日現在）

(1) 会員数の推移

<表 1>

	2021 年度	2020 年度	2019 年度	2018 年度	2017 年度	2016 年度
普通会員	509 人	540 人	628 人	621 人	575 人	529 人
技術的会員	22 人	23 人	25 人	26 人	26 人	20 人
賛助会員	0 人	1 人	1 人	1 人	5 人	3 人
合 計	531 人	564 人	654 人	648 人	606 人	552 人

(2) 普通会員の新規・継続会員の割合

<表 2>

		2021 年度	2020 年度	2019 年度
当年度	継続会員	428 人（79.3%）	495 人（78.8%）	513 人（82.6%）
	新規会員	81 人（15.0%）	45 人（7.2%）	115 人（18.5%）
	合 計	509 人（94.3%）	540 人（86.0%）	628 人（101.1%）

*（ ）内数値は、前年度普通会員に対する割合。

(3) 日本陸上競技連盟（以下「陸連」という。）登録者数

<表 3>

登録年度	普通会員数	陸連登録者数内訳		
		大阪マスターズ	その他	合 計
2021 年度	509 人	310 人	184 人	494 人（97.0%）
2020 年度	540 人	346 人	178 人	524 人（97.0%）
2019 年度	628 人	272 人	225 人	497 人（79.1%）

*1.（ ）内数値は、普通会員に対する陸連登録者割合。

*2.日本マスターズ登録は、2020 年度から陸連登録が必須条件となった。

6. 主たる事務所の状況

7. 役員に関する事項 (2021年12月31日現在)

会 長	椎木 茂久								
副 会 長	赤峰 フミコ	山中 保博							
専務理事	池上 健三								
常務理事	安達 芳恵	井指 康裕	小西 宏之	坂下 勝正	柴田 秀治	並川 耕士			
	深尾 真美	藤田 幸久	村井 正信						
理 事	大倉 節子	数野 哲也	神谷 亭市	津田 光央	鶴川 久壽	早川 禎一			
	松島 忠士	三宅 要	森井 正和						
監 事	中澤 武	中島 静一							

(注) 役員報酬の支払はありません。

8. 職員に関する事項

職員の雇用はありません。

II 事業期間

2021年1月1日～2021年12月31日

III 事業の成果

2021年度は、特定非営利活動法人設立後、9度目の事業年度となり、前年度に引き続き法人の円滑な運営と体制の整備に努めてまいりました。

マスターズ陸上競技の普及をめざす特定非営利活動事業につきましては、2021年度も前年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大のため当初の計画通りに競技会や研修会等の事業を実施することができませんでした。参加種目を2種目以内、参加資格を近畿2府4県のマスターズ会員に限定するなかで、中止となった5月2日の南部忠平杯および5月23日の大阪マスターズ選手権の振り替え対応として、9月5日に大阪マスターズ陸上競技大会、10月17日に大阪マスターズ選手権大会兼府民スポレクを実施することができました。研修会については代替開催もできず中止せざるを得ませんでした。マスターズ陸上については全日本マスターズ選手権が中止となり、都道府県および地域の大会も一部が中止となっております。

2021年度の会報については3月に発行することができ、新デザインのユニフォームの斡旋も行うことができました。

新型コロナウイルス感染の終息が見通せないなかであって、ここ数年は着実に増加してきた大阪マスターズの会員数は、コロナ禍の影響で競技会の中止や延期が相次ぎ、マスターズ陸上への参加機会が失われたことが新規および継続登録会員獲得への影響度合いも大きく、2021年度の合計会員数が前年度に続き減少（I-5. <表1、表2>参照）となる要因の一つとなりました。

また、2020年度からは、マスターズの公認競技会の参加資格が、日本マスターズ登録に加えて陸連登録が必須となり、会員の皆様のご理解、ご協力のもと陸連登録の推進をしていますが、前掲（I-5. <表3>参照）のとおり、普通会员509人中、494人（97.0%）の方が大阪陸上競技協会（以下「陸協」という。）の大阪マスターズでの団体登録や個人登録、所属クラブ等を通じて陸連登録をしていただいております。

IV 事業の実施状況

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 調査・研究、指導および研修会、講習会等の開催事業

① 健康セミナー

例年、通常総会後に開催しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止した。

② 第23回近畿マスターズ研修会（新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止）

- ・期 日 2021年4月25日(日)
 - ・場 所 大阪府服部緑地陸上競技場
 - ・申込者 123人……8月29日の大阪マ研修会へ振り替え案内
 - (参 考) 2020年度……中止
2019年度受講者；130人(大人128人、子供2人)、スタッフ・51人
- ③ 第11回大阪マスターズ研修会(新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止)
- ・期 日 2021年8月29日(日)
 - ・場 所 大阪府服部緑地陸上競技場
 - (参 考) 2020年度……中止
2019年度受講者；110人(大人100人、小人10人)、講師等スタッフ；41
- (2) マスターズ陸上競技に関する大阪マスターズ陸上競技選手権大会およびその他の競技会の開催事業
- ① 第13回南部忠平杯大阪マスターズ陸上競技大会兼ねんりんピック代表選手選考会(新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止)
- ・期 日 2021年5月2日(日)
 - ・場 所 ヤンマーフィールド長居
 - ・申込者 308人……9月5日および10月17日の競技会への振り替えを案内
 - (参 考) 2020年度……中止
2019年度；会員；416人(男367人、女49人)、一般；32人(男27人、女5人)
- ② 第35回大阪マスターズ陸上競技選手権大会(新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止)
- ・期 日 2021年5月23日(日)
 - ・場 所 ヤンマーフィールド長居
 - ・申込者 341人……9月5日および10月17日の競技会への振り替えを案内
 - (参 考) 2020年度……中止
2019年度；517人(男455人、女62人)、リレー3チーム、小学生45人
- ③ 第9回大阪マスターズ陸上競技大会
- ・期 日 2021年9月5日(日)
 - ・場 所 大阪府服部緑地陸上競技場
 - ・条 件 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、無観客試合で近畿マスターズ会員に限定し、一人2種目以内とし、競技者、競技役員ともに「体調管理シート」の提出をお願いした。
 - ・参加者 2021年度；会員；261人(男子232人、女子29人)、競技役員等スタッフ；137人
 - (参 考) 2020年度；会員；66人(男子62人、女子4人)、競技役員等スタッフ；61人
2019年度；会員；280人(男子239人、女子41人) うち、投てき五種；30人
- ④ 第35回大阪マスターズ陸上競技選手権大会兼府民スポレク(記録会を選手権大会に変更して開催)
- ・場 所 ヤンマーフィールド長居
 - ・開催日 2021年10月17日(土)
 - ・条 件 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、無観客試合で近畿マスターズ会員に限定し、一人2種目以内とし、競技者、競技役員ともに「体調管理シート」の提出をお願いした。
 - ・参加者 2021年度；会員；436人(男子374人、女子62人)、競技役員等スタッフ；164人
 - (参 考) 2020年度；会員；158人(男子144人、女子14人)、競技役員等スタッフ；105人
2019年度；会員；418人(男子369人、女子49人)、一般；87人(男子76人、女子11人) リレー2チーム、小学生人；61人
- (3) 陸上競技に関する競技会等への参加および協力事業
- ① 第27回近畿マスターズ駅伝(新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止)
- ・期 日 2021年3月14日(日)

- ・場 所 和歌山・紀三井寺公園陸上競技場周回特設コース
- ・2021年度事業……中止
- ・2020年度派遣……中止（奈良・平城京跡・周回特設コース）
- ・2019年度派遣チーム 16チーム（男子の部8、女子の部2、エルダーの部4、一般の部2）

② 第34回全日本マスターズ駅伝競走大会

- ・期 日 2021年12月19日（日）
- ・場 所 東京都立川市；国営昭和記念公園陸連公認マスターズコース
- ・2021年度……要項発表が10月で締め切りが11月15日のため選手選考ができず選手団派遣見送り。
参加；1都9県の23チーム
- ・2020年度……中止のため選手団を選考せず
- ・2019年度派遣チーム 5チーム（男子の部2、女子の部1、エルダーの部2）

③ 第37回近畿マスターズ陸上競技選手権大会

- ・期 日 2021年9月21日（祝・月）
- ・場 所 兵庫・神戸総合運動公園ユニバー記念競技場
- ・参加者 2021年度：兵庫・エントリー数 93人（男80人、女13人） 総エントリー数；408人
2020年度：和歌山・エントリー数 中止のため参加者募集を行わず
2019年度：奈良・エントリー数 165人（男153人、女12人） 総エントリー数；551人

④ 第42回全日本マスターズ陸上競技選手権大会（新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止）

- ・参 考 2020年度：福井・エントリー数 中止のため参加者募集を行わず
2019年度：群馬・エントリー数 98人（総エントリー者数；2,231人）

⑤ 2021年度大阪陸協加入クラブ対抗陸上競技大会兼第12回シニア陸上競技選手権大会（陸協主催）

- ・期 日 2021年9月21日（祝・月）
- ・場 所 ヤンマーフィールド長居
- ・参加者 2021年度：大阪マスターズからのエントリー 14人（男子対抗の部・7位）
2020年度：大阪マスターズからのエントリー 26人（男子対抗の部・優勝）
2019年度：大阪マスターズからのエントリー 29人（男子対抗の部・3位）

⑥ 東大阪陸協主催のOV30記録会へのマスターズ会員の参加取組み

- ・東大阪陸協主催の30歳以上の陸連登録者を対象とした記録会に、マスターズ会員が積極的に参加できるようホームページでの告知や会報にチラシを同封するなどを行った結果、多数の会員の皆様が参加された。
- ・今年度は、100mと1500mの2種目であったが、次年度も継続できるよう実施種目も含めて東大阪陸協と調整を行う予定です。

⑦ 大阪陸協等主催競技会への参加協力

大阪陸協記録会および長距離記録会等に大阪マスターズ会員が多数参加。大阪マスターズから陸協登録した会員のエントリーは事務局で一括して行った。

(4) ユニフォームの斡旋

① 大阪マスターズ新デザインユニフォームの斡旋

- ・創立40周年記念の新デザインユニフォーム（クレマーージャパン社製）の斡旋を行った。
- ・2022年度以降も斡旋を継続する予定。

(5) 機関誌紙および刊行物の発行

① 会報の発行

- ・発行日 2021年3月 発行（大会要項は別冊として同時に発行）
- ・発行部数 830部

② ホームページの運営

2022年1月7日現在の訪問者数 累計：531,655人（2021年1月8日現在：447,090人）

（注）2014（平成26）年1月31日に大阪マスターズ陸上競技連盟の新ホームページを公開

2. 関係団体に関する事項

(1) 関係団体に派遣または関係団体から委嘱された役員等

①公益財団法人大阪陸上競技協会（委嘱）

・理事；小西 宏之（注）任期は2021～2022年度

②公益社団法人日本マスターズ陸上競技連合（委嘱）

・理事；椎木 茂久

（注）2021年7月31日の日本マスターズ総会で理事に選任された。欠員であった近畿マスターズの推薦理事 1人として近畿マスターズ理事会から理事候補として推薦を受けた。任期は2021年度中（実質は2022年度の社員総会の日まで）。

③近畿マスターズ陸上競技連盟（派遣…7人）

・理事；椎木 茂久、池上 健三、井指 康裕、津田 光央、藤田 幸久、深尾 真美、三宅 要

（注）任期は2021～2022年度

(2) 近畿マスターズ理事会

① 2021年度第1回理事会

期日 2021年6月28日（月）

場所 リモート会議

議題

- ・2020年度の事業報告および決算報告について
- ・2021年度事業計画（案）および予算（案）について
- ・2021～2022年度役員選出について
- ・近畿推薦の日本マスターズ理事候補の選出について
- ・近畿マスターズ規約の見直しの検討開始について

出席者 椎木会長、池上専務理事ほか

② 2021年度近畿マスターズ理事長情報交換会（リモート会議）

コロナ禍のなかで近畿マスターズ理事会が開催できないため、代替としてリモート会議による理事長情報交換会を開催し、競技会等の情報交換、競技規則の見直し提言、規約改正案の原案の取りまとめ等を行った。

期日 2021年5月8日（土）、6月19日（土）、8月6日（金）、9月11日（土）、10月3日（日）、10月31日（日）、12月3日（金）、12月23日（木）の8回開催

場所 リモート会議（12月3日は対面式で開催）

出席者 各府県マスターズ理事長6人（大阪は池上専務理事。椎木会長、井指常務理事がオブザーバー参加）

(3) 日本マスターズ第28回通常社員総会

期日 2021年7月31日（土）

場所 リモート会議

議題

- ・2020年度事業報告・決算
- ・諸規程の改正について
- ・近畿推薦理事1人選任 ほか

出席 池上専務理事（正会員）

(4) 陸協関係会議

① クラブ代表者会議（新型コロナウイルス感染拡大防止対策の観点から中止）……資料配布のみ

（注）大阪マスターズから2021年度に陸協に団体登録した人は312人（技術的会員2人含む）

② 2022年度大阪陸協・関係団体日程調整会議

期 日 2021年11月24日(水)
場 所 ヤンマースタジアム長居・大会運営室(大阪市東住吉区)
出 席 池上専務理事、小西常務理事

3. 社員総会に関する事項

(1) 2021年度定期総会

期 日 2021年2月14日(日)
場 所 大阪市立難波市民学習センター 講堂(大阪市浪速区)
出席者 出席正会員数 292人(うち委任状提出者267人) 正会員総数 563人
議 題(承認可決)
・2020年度の事業報告について
・2020年度の活動計算について
・2021年度の事業計画(案)について
・2021年度の活動予算(案)について

4. 理事会に関する事項

(1) 第33回理事会

期 日 2021年1月16日(土)
場 所 大阪市立難波市民学習センター 多目的室(大阪市浪速区)
出席者 理事22人 監事1人
議 題(承認可決)
・2020年度事業報告および活動計算報告について
・2021年度事業計画(案)および活動予算(案)について
・大阪陸協への理事推薦について
・2021~2022年度近畿マスターズ理事推薦について ほか

(2) 第34回理事会

期 日 2021年3月26日(金)
場 所 難波市民学習センター 第4研修室(大阪市浪速区)
出席者 理事20人 監事1人
議 題(承認可決)
・2021年度行事日程の確認と上期競技会・研修会準備について
・2021年度理事役割分担と専門委員会について ほか

(3) 第35回理事会

期 日 2021年12月19日(日)
場 所 大阪市立難波市民学習センター 多目的室(大阪市浪速区)
出席者 理事21人 監事2人
議 題(承認可決)
・2022年度事業計画について
・2022年度会報発行計画について
・第28回近畿マスターズ駅伝について
・2022年度継続会員募集と総会について ほか

5. 各種届け出等

(1) 所轄庁への届け出

大阪市(市民局市民活動グループNPO認証担当)への報告書・届出書の提出 2021年3月15日

- ① 事業報告書等(事業報告書・財務諸表・役員名簿等)
- ② 役員変更届出書

- ・宇野初男理事の辞任を受けた役員変更届。

(2) 法人府民税および法人市民税の減免

2020年4月1日～2021年3月31日の計算期間に対する法人府民税および法人市民税がいずれも減免され、減免通知書を受け取った。

- ・減免額（全額減免） 法人府民税；20,000円、法人市民税；50,000円